

全国がん登録への登録が本格化

平成30年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成30年8月2日（木） 午後1時40分～午後3時30分
- 場 所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 17人
〈鳥取県健康会館〉
尾崎委員長
明穂・岩垣・大石・岡田・岡本・小坂・瀬川・高橋・藤井各委員
オブザーバー 県健康政策課がん・生活習慣病対策室：山本課長補佐
健対協事務局：谷口事務局長、神戸係長
〈鳥取県中部医師会館〉野田・皆川各委員
〈鳥取県西部医師会館〉杉谷・吉田各委員

【概要】

・平成26年の罹患集計を行った結果、罹患総数5,222件で、人口10万対年齢調整罹患率（標準人口は60年日本人モデル人口）は、男526.4、女404.8であった。鳥取県における標準化罹患率は、男女は全部位、胃、肝臓が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

届出精度としてのDCN（罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合）は、平成26年（2014年）は6.0％で、昨年の5.5％から0.5ポイント増加したが、概ね減少傾向にあり、精度が保たれている。

・平成29年がん登録届出件数8,304件で、前年に比べ4,258件増加であった。2016年1月より全国がん登録の届出が開始。2017年4月17日よりオンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が

可能となったが、オンライン利用申請をされている医療機関は少ないので、今後も、県内医療機関にオンラインシステム利用促進を図っていくこととなった。

また、登録精度向上と届出情報入力の方の統一性を図ることを目的に実務者を対象とした研修会を11月に開催することとなった。

・「全国がん登録」が順調に稼働されると、2019年早々には、がん登録情報提供が開始されることとなる。

都道府県に研究者や自治体等から全国がん登録集計データの提供の依頼があった場合などには、「がん登録等の推進に関する法律（以下「法」という。）に基づき、「審議会その他の合議制の機関」（以下審議会等という）の意見を聴かなければならないと定められている。

現在県には法に定める要件を満たす合議制の機関がないことから、鳥取県がん対策推進県民会議に個人情報保護に関する学識経験のある者を委員に加え、新たに部会を設置することを検討していることが報告された。

- ・鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについても、予算要求を目途にした企画書を基にその内容について、年内に検討することとなった。

挨拶（要旨）

〈尾崎委員長〉

皆さま、暑い中、お集まりいただき、ありがとうございます。

2016年1月から「全国がん登録」がスタートし、本格稼働となったことを受け、鳥取県においても、有効な利活用につながるような議論になればと思いますので、積極的なご意見をよろしくお願いします。

報告

1. 平成29年度がん登録事業報告について、以下のとおり、尾崎委員長より説明があった。

1) 鳥取県における平成26年がん罹患・受療状況標準集計結果

a) 罹患集計

(1) 罹患数、罹患割合（表1）

がんの全部位では罹患総数5,222件（男2,924、女2,298）で、部位別に男では胃＞肺＞前立腺＞結腸＞肝臓＞直腸の順、女では乳房＞胃＞結腸＞肺の順で、順位が全国（2013年推計値）の順位と男はほぼ一致したが、女は乳房で一致したが、他は一致するものが少なかった。

罹患割合の年次比較では、男では胃が最も高く、次いで肺、前立腺、結腸の順であった。女では乳房、胃、結腸の順となった。

(2) 粗罹患率（表1）

人口10万対909.7（男1067.6、女765.6）であった。

(3) 年齢調整罹患率（表1）

人口10万対452.6（男526.4、女404.8）で、男女とも全国推計値（2013年）を上回る値を示した。

部位別では、男では胃95.5、肺69.6、前立腺57.0、女では乳房が91.2でトップ、次いで子宮66.1、結腸37.6の順となった。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988－2014年）

前年（2013年）に比べて2014年は、男女の直腸、肺、男の結腸、肝臓、女の胃、子宮で減少傾向が見られた。女は結腸、肝臓、乳房で増加傾向が観察された。特に乳房の増加が著しい。

(5) 標準化罹患比（全国=100）（表1、2）

鳥取県の標準化罹患比は、男女で全部位、胃、肝臓が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

地域別の標準化罹患比（全国値=100）（表2）では、東部では男女の全部位、胃、肝臓、西部では男女の全部位、男の胃が有意に高く、とりわけ、東部の男女の肝臓が143.7、146.0と突出して高いのが注目された。逆に有意に低いのは、女では東部と中部の乳房であった。特に中部の女の乳房では79.1と低値を示した。

(6) 年齢階級別罹患率（図1）

全体的にはほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房では60歳代で、子宮

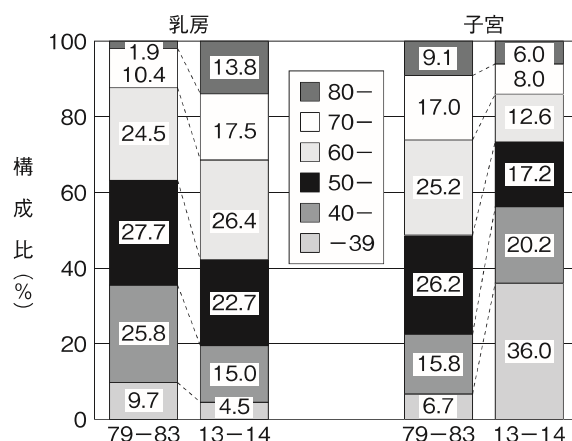


図1 年齢階級別罹患構成割合の年次比較

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成26年（2014年）—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,924	100.0	1067.6	526.4	474.5	110.2
食道	111	3.8	40.5	21.5	18.8	109.1
胃	530	18.1	193.5	95.5	77.8	118.5
結腸	305	10.4	111.4	54.2	56.9	99.2
直腸	154	5.3	56.2	30.5	33.4	92.4
肝臓	167	5.7	61.0	28.3	23.5	124.0
胆嚢・胆管	70	2.4	25.6	10.3	8.8	122.3
膵臓	110	3.8	40.2	19.2	16.0	120.0
肺	409	14.0	149.3	69.6	62.3	107.6
前立腺	357	12.2	130.3	57.0	60.7	97.3
膀胱	146	5.0	53.3	24.3	21.4	111.1
悪性リンパ腫	29	1.0	10.6	5.5	13.2	43.2

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,298	100.0	765.6	404.8	373.1	109.4
食道	17	0.7	5.7	2.5	3.1	81.3
胃	280	12.2	93.3	35.8	28.3	126.8
結腸	264	11.5	88.0	37.6	35.5	99.9
直腸	113	4.9	37.6	17.7	15.4	116.9
肝臓	95	4.1	31.7	11.1	8.1	127.0
胆嚢・胆管	69	3.0	23.0	5.4	5.6	108.5
膵臓	102	4.4	34.0	10.5	10.0	112.4
肺	210	9.1	70.0	27.5	24.9	108.5
乳房	372	16.2	123.9	91.2	96.8	91.7
子宮	187	8.1	62.3	66.1	69.3	91.9
卵巣	33	1.4	11.0	6.9	11.4	70.6
膀胱	37	1.6	12.3	3.6	4.5	92.1
悪性リンパ腫	41	1.8	13.7	5.7	9.8	65.8

1) 全国推定罹患率は－平成25年（2013年）－データを使用 2) アミは、5%の有意水準で有意であることを示す

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国＝100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	111.2	121.3	93.2	81.6	143.7	103.6	—	—
男 中部	107.3	118.0	104.5	104.9	109.3	105.0	—	—
西部	110.5	115.9	102.3	97.0	112.3	112.8	—	—
東部	113.0	137.3	101.7	124.8	146.0	109.7	84.6	104.8
女 中部	104.9	122.6	104.6	110.5	93.2	111.5	79.1	77.8
西部	108.2	119.2	95.9	112.5	125.7	105.8	104.5	85.6

（アミは、5%の有意水準で有意であることを示す）

では40歳代でピークを示し、それ以降年齢とともに減少した（2014年）。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979－1983年までと2013－2014年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では60歳以上の高齢

者において罹患割合の増加と60歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の5.5倍近く増加した。

b) 受診動機別集計（表3）

全部位については、有訴受診の28.5%、次いで

他疾患治療中の23.3%、各種がん検診、健康診断（含人間ドック）の順となった。

部位別では、乳房で有訴受診が48.4%、肝臓で他疾患治療中の44.6%が顕著であった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況（表4）

平成29年（2017年）の届出総数は、8,304件で前年より4,258件の増加であった。地域別では、東部で3,079件、中部で965件、西部で4,262件で、前年に比していずれも増加であった（表3）。これは、病院、診療所向け全国がん登録届出項目保存アプリケーションHos-CanR Liteの提供がなさ

れたこと、また「全国がん登録届出サービス」を利用してオンラインで全国がん登録の届出ができるようになったことが考えられる。

d) 登録精度（表5、6）

（1）DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成26年（2014年）は6.0%となり、昨年より約0.5%増加がみられるが、概ね減少傾向にある。部位別には、問題となるDCN25%以上を示す部位は男女とも見られず殆ど一桁台の数値を示した。

表3 部位別・受診動機別集計結果（%）（2014年標準集計対象）

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	そ の 他	計
全部位	28.5	6.2	13.0	23.3	29.0	100.0
胃	24.7	8.3	15.1	17.6	34.2	100.0
結 腸	26.7	6.9	19.8	19.6	27.0	100.0
直 腸	34.7	6.6	14.5	12.0	32.2	100.0
肝 臓	14.7	3.6	11.6	44.6	25.4	100.0
膵 臓	31.3	4.5	10.2	18.8	35.2	100.0
肺	21.5	3.9	13.1	29.5	32.0	100.0
乳 房	48.4	5.0	22.4	11.1	13.1	100.0
子 宮	26.3	6.3	22.9	16.0	28.6	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年－2017年）

	1992	1997	2002	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
拠点病院	1,213	1,289	1,397	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395	4,912	2,791 (0)	5,394 (4,845)
準拠点病院	645	586	704	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889	1,751	871 (0)	2,054 (2,000)
その他病院・診療所	660	529	427	577	604	507	644	652	763	633	541	441	384 (231)	856 (827)
東部	1,023	927	1,104	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524	2,664	1,666 (105)	3,079 (2,864)
中部	417	451	523	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985	830	603 (64)	965 (883)
西部	1,078	1,020	896	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316	3,610	1,777 (62)	4,262 (3,925)
県全体	2,518	2,404	2,528	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825	7,104	4,046 (231)	8,304 (7,672)
HV / I (%) 鳥取県	53.7	47.5	57.9	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	81.4	83.3	82.3	—	—	—
HV / I (%) 全国	62.0	66.9	65.4	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	81.4	81.3	—	—	—	—
DCN / I (%) 鳥取県	24.5	31.9	26.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	6.7	5.5	6.0	—	—	—
DCN / I (%) 全国	23.9	29.6	24.9	26.7	24.0	22.7	19.5	17.4	16.1	11.8	—	—	—	—
IM比 (%) 鳥取県	1.9	1.8	1.9	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	2.4	2.4	2.3	—	—	—
IM比 (%) 全国	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	2.3	2.33	—	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院

準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

2016年からの届出件数は、地域がん登録と全国がん登録の届出件数を合算したもので、（ ）内の数値は全国がん登録届出件数の数値を示したものです。

表5 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I (%)		I/M比		HV/I (%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3	24.0	2.2	2.0	74.7	72.8
2009	12.7	22.7	2.2	2.2	76.2	73.7
2010	10.5	19.5	2.3	2.2	77.1	77.0
2011	9.6	17.4	2.2	2.2	78.0	77.8
2012	6.7	16.1	2.4	2.3	81.4	81.4
2013	5.5	11.8	2.4	2.3	83.3	81.3
2014	6.0	—	2.3	—	82.3	—

* 1 : 年度により採用府県市の件数が変動

I/M比 : 罹患数の死亡数に対する比

HV/I (%) : 罹患患者中の組織診実施割合

表6 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1984	1990	1996	2014	女性	1979	1984	1990	1996	2014
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	5.3	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	6.8
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	0.9	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	5.9
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	4.7	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	7.1
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	2.6	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	7.6
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	5.2	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	3.5
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	10.8	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	11.6
胆嚢・胆管	71.4	47.0	45.7	42.6	12.9	胆嚢・胆管	65.2	41.9	39.6	60.0	14.5
脾臓	65.5	58.8	36.1	29.6	9.1	脾臓	57.6	60.0	40.0	40.5	21.6
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	9.0	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	9.5
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	3.1	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	0.8
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	2.7	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	1.6
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	1.0	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	9.1
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	5.3	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	10.8
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	9.8	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	11.7
造血組織	41.2	0.0	76.2	53.8	12.7	造血組織	47.1	0.0	40.0	70.0	17.5
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	7.7
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	2.9

(アミは30%以上)

(2) I/M比

2.3で全国値2.3（2013年推計値）と同じ値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、82.3%で前年集計値より約1.0%の減少が見られた。この値は全国推計値81.3%（2013年推計値）と比較すると高い値であった。

e) 臨床進行度分布（%）（表7-1、7-2、図2-1～2-7）

全体的には、2002年診断では、不明が23%あったが、2006年以降ヒトケタ台になり、2014年には7%にまで減少した。胃でも同様に不明は30%から7%に減少した。

進行度別には、全体的に限局の割合が増加、とくに胃では41.7%から60.0%に増加し、逆に不明が30%から6.7%まで激減した。

f) 登録精度の向上のための遡り調査、各種検診発見がんからの登録

さらなる登録精度の向上をめざして平成26年死亡小票からの補充票届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行った。その結果、平成26年（2014年）標準集計の登録精度はDCN=6.0%となった。

2) 全国がん登録のオンライン届出の周知徹底、利用申請の依頼および利活用について

2016年1月より全国がん登録の届出開始。2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となった。利用申請が未だの医療機関には、USBにてデータ送付の際、返却時に依頼文書を同封しオンラインによる届出をお願いすることとした。今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き継続検討を行った。

3) 平成29年（2017年）度鳥取県がん登録事業報告書（平成25年〔2013年〕）集計の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

4) 日本がん登録協議会第26回学術集会

毎年、日本がん登録協議会では学術集会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成29年度は、会長：四国がんセンター 寺本典弘先生の主管で、6月8日～10日に愛媛県松山市「愛媛県医師会館」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「THE NEW MISSION」であった。

5) その他

「鳥取県がん登録あり方検討ワーキンググループ」において、施設別の5年相対生存率の公表について、11月にがん診療連携拠点病院及び準じる病院の10病院に対して行った意向調査結果を基に今後の対応を検討した。その結果、現時点での公表は見送ることとなった。また、今回の調査結果を10病院に報告を行った。

2. がん登録情報の提供等に係る審議会の設置等について、山本県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐より説明があった。

「全国がん登録」が順調に稼働されると、2019年早々には、がん登録情報提供が開始されることとなる。

都道府県に研究者や自治体等から全国がん登録集計データの提供の依頼があった場合などには、「がん登録等の推進に関する法律（以下「法」という。）に基づき、「審議会その他の合議制の機関」（以下審議会等という）の意見を聴かなければならないと定められている。

現在県には法に定める要件を満たす合議制の機

表7-1 臨床進行度別割合（上皮内がんを含まない）（2014年診断）

	対象件数	2. 限局 (%)	3. 所属リン パ節転移 (%)	4. 隣接臓器 浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
口腔・咽頭	87	41.4	16.1	34.5	6.9	1.1
食道	111	40.5	11.7	29.7	17.1	0.9
胃	762	60.0	10.1	6.8	16.4	6.7
大腸（結腸・直腸）	651	43.6	16.6	11.2	22.1	6.5
結腸	445	44.9	15.3	10.1	23.1	6.5
直腸	206	40.8	19.4	13.6	19.9	6.3
肝臓	233	67.8	4.3	10.7	12.4	4.7
胆嚢・胆管	117	18.8	2.6	38.5	27.4	12.8
膵臓	178	9.0	2.8	30.9	50.0	7.3
喉頭	27	81.5	14.8	0.0	3.7	0.0
肺	560	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	96	86.5	1.0	6.3	3.1	3.1
骨・軟部	17	23.5	0.0	52.9	11.8	11.8
乳房	346	63.9	21.7	5.2	5.8	3.5
子宮	100	62.0	6.0	17.0	9.0	6.0
子宮体部	54	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	44	47.7	4.5	36.4	9.1	2.3
卵巣	30	16.7	0.0	43.3	26.7	13.3
前立腺	343	64.1	1.2	14.3	14.3	6.1
膀胱	87	60.9	2.3	24.1	5.7	6.9
腎など	135	49.6	0.7	23.7	16.3	9.6
脳など	122	77.0	0.0	4.9	1.6	16.4
甲状腺	84	48.8	22.6	14.3	7.1	7.1
悪性リンパ腫	58	24.1	1.7	8.6	46.6	19.0

表7-2 臨床進行度別割合（上皮内がんを含む）（2014年診断）

	対象件数	1. 上皮内 (%)	2. 限局 (%)	3. 所属リン パ節転移 (%)	4. 隣接臓器 浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
食道	123	9.8	36.6	10.6	26.8	15.4	0.8
大腸 （結腸・直腸）	790	17.6	35.9	13.7	9.2	18.2	5.3
結腸	538	17.3	37.2	12.6	8.4	19.1	5.4
直腸	252	18.3	33.3	15.9	11.1	16.3	5.2
肺	560	0.0	42.1	9.5	8.9	35.7	3.8
皮膚	123	22.0	67.5	0.8	4.9	2.4	2.4
乳房	369	6.2	59.9	20.3	4.9	5.4	3.3
子宮	182	45.1	34.1	3.3	9.3	4.9	3.3
子宮体部	54	0.0	75.9	7.4	1.9	9.3	5.6
子宮頸部	70	37.1	30.0	2.9	22.9	5.7	1.4
膀胱	174	50.0	30.5	1.1	12.1	2.9	3.4

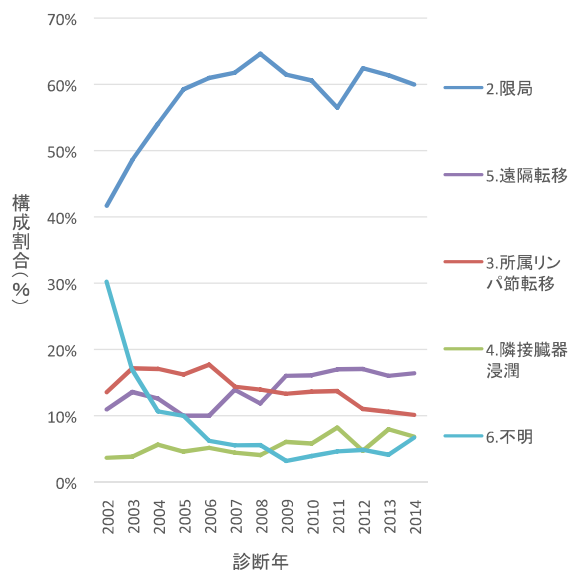


図 2-1 臨床進行度別割合の年次推移（胃）

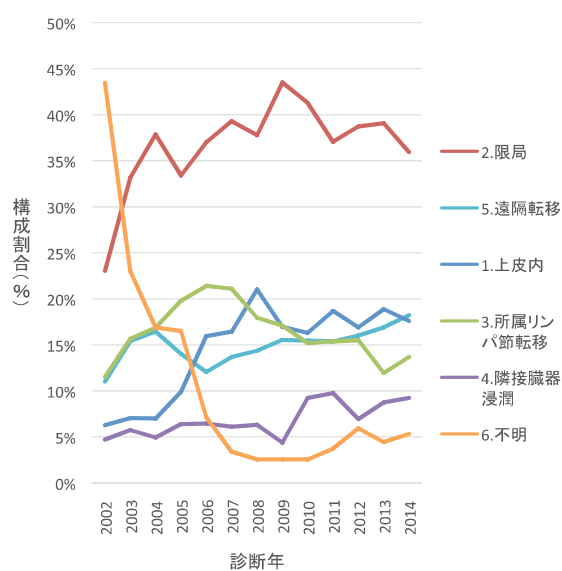


図 2-2 臨床進行度別割合の年次推移（大腸）

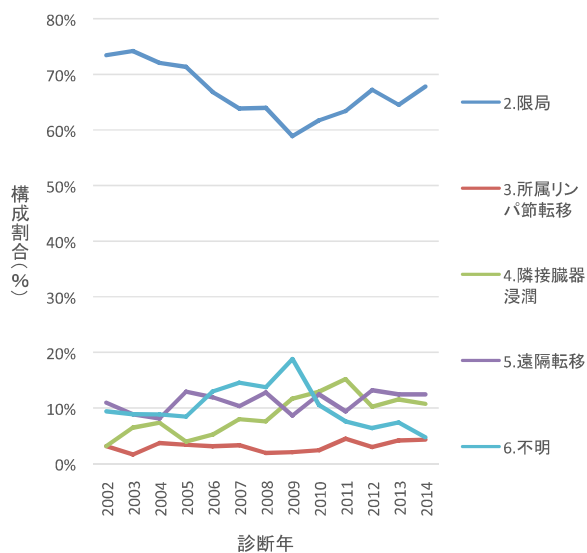


図 2-3 臨床進行度別割合の年次推移（肝臓）

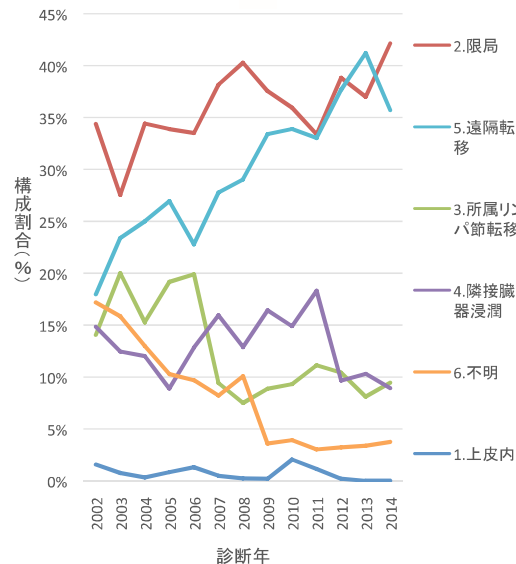


図 2-4 臨床進行度別割合の年次推移（肺）

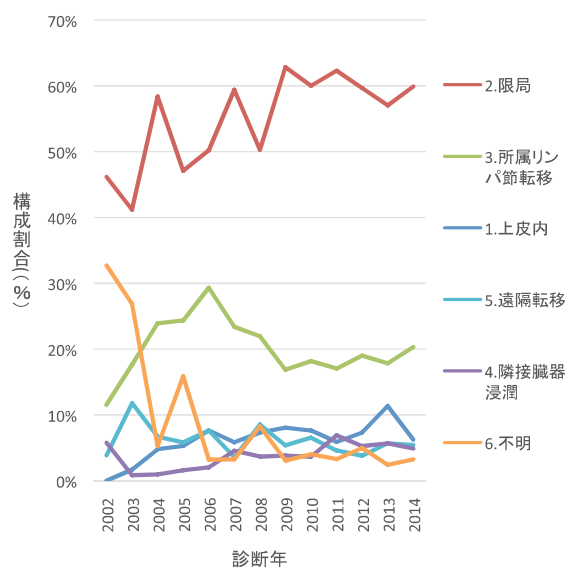


図 2-5 臨床進行度別割合の年次推移（乳房）

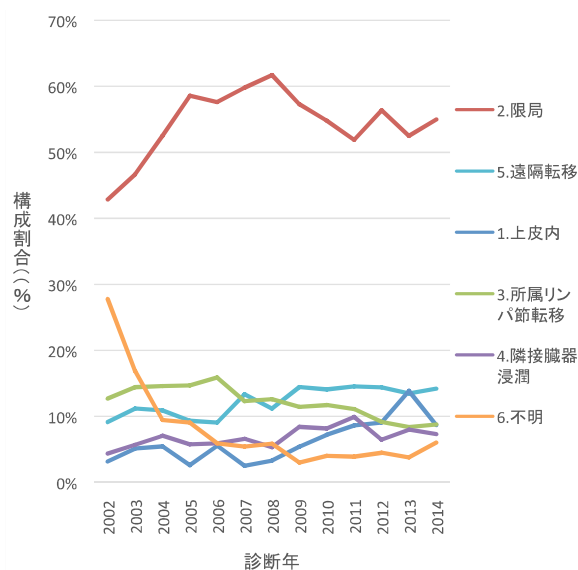


図 2-6 臨床進行度別割合の年次推移（子宮）

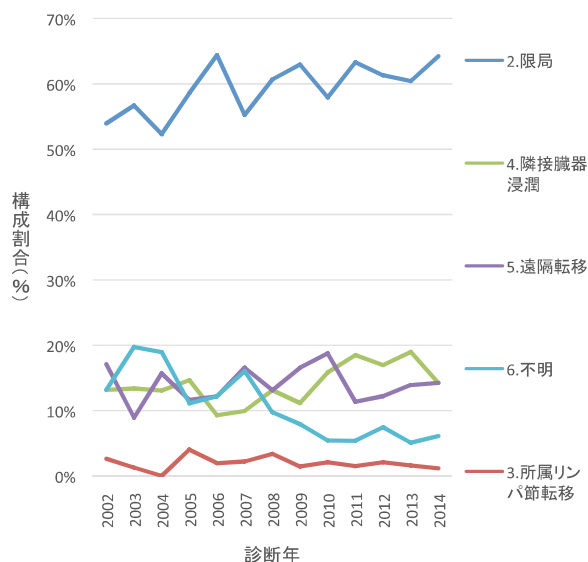


図2-7 臨床進行度別割合の年次推移(前立腺)

関がないことから、鳥取県がん対策推進県民会議に個人情報保護に関する学識経験のある者を委員に加え、新たに部会を設置することを検討している。審議会等の構成員の要件、審議会等の意見を聴く必要となる場合は、以下のとおりである。

○審議会等の構成員の要件

「がん、がん医療等又はがんの予防に関する学識経験のある者及び個人情報の保護に関する学識経験のある者が含まれるものとする。」(法18条第3項)

○知事が審議会等の意見を聴くことが必要となる場合。

- ・都道府県がん情報の利用：都道府県知事による利用、市町村、研究者等への情報提供。
- ・都道府県データベースを整備し又は保存する情報の対象範囲を拡大する場合。
- ・都道府県知事の権限及び事務の委託に係る選定を行う場合。

平成27年度に鳥取県健康対策協議会に事務委託を行った際は、鳥取県がん対策推進県民会議委員に弁護士の方を委員に追加し対応を行った。

よって、今年度が鳥取県がん対策推進県民会議委員の改選時期であるので、新たに、個人情報に関する有識者として弁護士を加える予定としている。

また、がん登録等の推進に関する法律第41号第3項により、都道府県は研究目的で当該都道府県分の全国がん登録情報を利用しようとする者から手数料を徴収できることとなっている。

現在、手数料の徴収について県財政課と取り扱いについて協議中である。

県健康政策課としては、がん登録情報利用促進ということから、手数料を徴収しないという方向で協議中である。

協 議

1. 平成30年度事業計画について、尾崎委員長より以下のとおり説明があった。

1) 平成27年(2015年)がん罹患・受療状況標準集計(継続)

平成27年(2015年)における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録(継続)

平成27年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

3) 全国がん登録オンライン届出の研修会の開催(新規)および利活用について(継続・協議事項)

2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となったことをふまえ、登録精度向上と届出情報入力の方考え方の統一性を図ることを目的に実務者を対象とした研修会を11月に開催することとなった。鳥取県西部医師会をメイン

会場として、テレビ会議システムを利用して鳥取県中部医師会、鳥取県健康会館においても受講できる研修会とする。

既に届出を行っている医療機関、これから届出を行おうとしている医療機関で研修内容を変えて、受講しやすい曜日を選定して、2回開催することとなった。

尚、全国がん登録オンラインシステム利用の手続きが完了されていない医療機関については、引き続き利用申請の依頼を継続していくこととなった。

今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き検討を行う。

4) 平成30年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布（継続）

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

5) 日本がん登録協議会第27回学術集会（沖縄県那覇市）への参加（継続）

日本がん登録協議会第27回学術集会が6月13日（水）～15日（金）に沖縄県那覇市「沖縄県市町村自治会館（会長：琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長・臨床教授 増田昌人先生）において開催され、尾崎委員長、岡本委員が参加した。6月13日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月14日・15日の学術集会では、「患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスへの進化」をメインテーマに各種講演、シンポジウム、ポスター発表および一般口演が行われた。今

年度も昨年度同様、院内がん登録関係者も含めた大規模な学会であった。

尾崎委員長からは、「鳥取県のがん登録は先進県であったが、県をあげての研修会の開催、がん登録の利活用、患者目線でホームページを使いやすいものを作成等、熱心に取り組む県が非常に増えてきていると感じ、本県においても、できることから色々取り組んでいきたいと思った。」、岡本委員からは、「生存率の施設別公開に向けた意向調査結果について、学会で発表したところ、他県においても、施設別の生存率の公開を行っている所は少なく、会場においては意見を聞くことはできなかったが、個別に公開している県の登録室担当者からは、医療機関の賛同を得るためには、施設長にインフォームドコンセントが必要である。また、秋田、山形県では、公開したが、何の問題もなかった。大阪府立成人病センターにおいては、県と協議しながら、情報公開に繋げているという話を伺った。」というお話があった。

本県においては、意向調査結果を基に、生存率の施設別公開は、現時点では見送ることとなったが、継続してワーキンググループで検討を行っていく。

6) 鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについて（新規追加項目）

時代に即応したホームページの構築を目指して、医療関係者はもとより、一般の方向けを念頭に、視覚的に見やすく、コメントを入れたりして、内容が分かりやすく、また見たい、参照したい、というものに改良するため、予算要求を目途にした企画書を基にその内容について、年内に検討することとなった。

資料１ 鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成26年 男性）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級												粗	調整	H/I	DCN/I
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳	罹患率	罹患率	(%)	(%)	
全部位＊1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3	
全部位＊2	C00-C96 (140-208)	2924	8	1	16	18	60	242	860	909	810	0	1067.6	526.4	82.4	5.3	
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	71	0	0	2	0	3	12	30	14	10	0	25.9	15.6	93.0	2.8	
	C00-C08 (140-145)	34	0	0	2	0	1	8	13	5	5	0	12.4	8.0	100.0	0.0	
	C09-C14 (146-149)	37	0	0	0	0	2	4	17	9	5	0	13.5	7.6	86.5	5.4	
食道	C15 (150)	111	0	0	0	0	2	14	44	31	20	0	40.5	21.5	96.4	0.9	
胃	C16 (151)	530	0	0	1	4	9	52	152	174	138	0	193.5	95.5	93.2	4.7	
小腸	C17 (152)	16	0	0	0	0	1	2	5	2	6	0	5.8	3.1	100.0	0.0	
結腸	C18 (153)	305	0	0	2	2	5	23	83	111	79	0	111.4	54.2	89.8	2.6	
直腸	C19-C20 (154)	154	0	0	0	1	6	21	61	35	30	0	56.2	30.5	92.9	5.2	
大腸	C18-C20 (153-154)	459	0	0	2	3	11	44	144	146	109	0	167.6	84.7	90.8	3.5	
肝および肝内胆管	C22 (155)	167	0	0	0	0	4	9	45	57	52	0	61.0	28.3	29.9	10.8	
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	70	0	0	0	0	0	1	14	24	31	0	25.6	10.3	65.7	12.9	
膵臓	C25 (157)	110	0	0	1	0	2	9	33	33	32	0	40.2	19.2	47.3	9.1	
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.4	0.4	100.0	0.0	
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1.1	0.5	100.0	0.0	
喉頭	C32 (161)	29	0	0	0	0	0	3	16	6	4	0	10.6	5.5	100.0	0.0	
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	409	0	0	0	2	5	34	123	113	132	0	149.3	69.6	68.7	9.0	
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	6	1	0	0	0	1	0	1	2	1	0	2.2	1.6	100.0	0.0	
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0	
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	12	0	0	0	1	0	1	3	1	6	0	4.4	2.1	91.7	0.0	
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	51	0	0	0	0	3	4	6	20	18	0	18.6	8.5	96.1	2.0	
胸膜	C45 (163)	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1.1	0.7	100.0	0.0	
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
後腹膜および腹膜	C48 (158)	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	1.5	1.2	100.0	0.0	
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	9	1	0	0	1	1	2	2	1	1	0	3.3	2.8	100.0	0.0	
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.7	0.6	100.0	0.0	
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
前立腺	C61 (185)	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	130.3	57.0	92.2	3.1	
睪丸	C62 (186)	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	2.9	4.2	100.0	0.0	
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	3.3	1.7	88.9	0.0	
腎など	C64-C66 C68 (189)	96	0	0	0	0	3	10	37	26	20	0	35.1	17.8	90.6	1.0	
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	65	0	0	0	0	3	6	29	18	9	0	23.7	12.6	90.8	0.0	
膀胱	C67 (188)	146	0	0	0	0	4	6	45	44	47	0	53.3	24.3	94.5	2.7	
眼	C69 (190)	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.7	0.8	50.0	0.0	
脳など	C70-C72 (191-192)	42	2	1	2	2	2	5	11	13	4	0	15.3	11.2	69.0	4.8	
脳	C71 (191)	21	1	1	2	2	0	1	4	8	2	0	7.7	6.1	61.9	9.5	
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	21	1	0	0	0	2	4	7	5	2	0	7.7	5.2	76.2	0.0	
甲状腺	C73 (193)	19	0	0	0	1	1	2	8	4	3	0	6.9	4.1	89.5	5.3	
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	9	1	0	0	0	0	1	6	1	0	0	3.3	2.3	77.8	0.0	
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	50	0	0	2	1	1	6	5	13	22	0	18.3	9.4	72.0	8.0	
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	51	0	0	1	0	0	5	12	15	18	0	18.6	8.6	84.3	9.8	
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0	
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	28	0	0	1	0	0	3	8	8	8	0	10.2	5.3	82.1	10.7	
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	22	0	0	0	0	0	2	4	6	10	0	8.0	3.1	86.4	9.1	
白血病	C91-C95 (204-208)	71	2	0	1	1	3	4	15	20	25	0	25.9	13.3	81.7	12.7	
リンパ性白血病	C91 (204)	7	1	0	0	0	0	0	0	2	4	0	2.6	1.3	71.4	28.6	
骨髄性白血病	C92 (205)	62	1	0	1	1	2	3	15	18	21	0	22.6	11.2	82.3	11.3	
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0.7	0.7	100.0	0.0	

＊１：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む ＊２：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

資料2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成26年 女性）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級												粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN / (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳					
全部位＊1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2298	3	5	20	98	162	263	459	525	763	0	765.6	404.8	82.3	6.8	
全部位＊2	C00-C96 (140-208)	2235	3	5	13	72	147	255	458	521	761	0	744.7	378.2	81.8	7.0	
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	37	0	0	0	1	4	4	8	8	12	0	12.3	6.4	94.6	5.4	
	C00-C08 (140-145)	27	0	0	0	1	3	2	3	7	11	0	9.0	4.3	92.6	7.4	
	C09-C14 (146-149)	10	0	0	0	0	1	2	5	1	1	0	3.3	2.1	100.0	0.0	
食道	C15 (150)	17	0	0	0	0	0	2	3	9	3	0	5.7	2.5	82.4	5.9	
胃	C16 (151)	280	0	0	0	1	7	19	66	67	120	0	93.3	35.8	89.3	7.1	
小腸	C17 (152)	6	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	2.0	0.7	83.3	16.7	
結腸	C18 (153)	264	0	0	0	2	12	20	57	82	91	0	88.0	37.6	89.0	7.6	
直腸	C19-C20 (154)	113	0	0	0	2	3	13	28	29	38	0	37.6	17.7	93.8	3.5	
大腸	C18-C20 (153-154)	377	0	0	0	4	15	33	85	111	129	0	125.6	55.3	90.5	6.4	
肝および肝内胆管	C22 (155)	95	0	0	0	0	3	5	11	31	45	0	31.7	11.1	24.2	11.6	
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	69	0	0	0	0	0	1	8	15	45	0	23.0	5.4	65.2	14.5	
膵臓	C25 (157)	102	0	0	0	0	1	5	18	23	55	0	34.0	10.5	43.1	21.6	
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0	
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	2.0	1.0	100.0	0.0	
喉頭	C32 (161)	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.7	0.4	100.0	0.0	
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	210	0	0	0	2	3	12	45	78	70	0	70.0	27.5	76.7	9.5	
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	7	0	0	0	1	1	0	1	1	3	0	2.3	1.4	57.1	42.9	
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1.0	0.4	100.0	0.0	
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	14	0	0	0	0	2	0	1	2	9	0	4.7	1.6	100.0	0.0	
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	49	0	0	0	1	1	3	9	7	28	0	16.3	5.6	93.9	4.1	
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.3	0.4	100.0	0.0	
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
後腹膜および腹膜	C48 (158)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0	
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	4	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1.3	1.1	100.0	0.0	
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	372	0	0	2	20	60	82	92	69	47	0	123.9	91.2	97.3	0.8	
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	62.3	66.1	97.9	1.6	
子宮	C53-C55 (179-180 182)	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	43.0	40.9	96.9	2.3	
子宮頸	C53 (180)	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	23.7	26.6	98.6	0.0	
子宮体	C54 (182)	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	18.3	14.2	100.0	0.0	
子宮、部位不明	C55 (179)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1.0	0.1	0.0	100.0	
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	11.0	6.9	78.8	9.1	
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	3.0	1.3	88.9	11.1	
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
睾丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
腎など	C64-C66 C68 (189)	52	0	0	0	1	1	10	5	10	25	0	17.3	7.2	78.8	7.7	
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	26	0	0	0	1	1	9	2	3	10	0	8.7	4.8	76.9	3.8	
膀胱	C67 (188)	37	0	0	0	0	0	3	4	9	21	0	12.3	3.6	86.5	10.8	
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0	
脳など	C70-C72 (191-192)	69	2	3	1	5	5	8	16	14	15	0	23.0	15.9	47.8	1.4	
脳	C71 (191)	27	2	2	1	3	2	1	6	6	4	0	9.0	7.6	55.6	3.7	
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	42	0	1	0	2	3	7	10	8	11	0	14.0	8.4	42.9	0.0	
甲状腺	C73 (193)	68	0	1	2	3	11	9	19	12	11	0	22.7	16.6	92.6	2.9	
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	15	0	1	1	1	3	2	3	3	1	0	5.0	4.4	73.3	0.0	
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	55	0	0	1	1	1	6	12	8	26	0	18.3	8.1	65.5	5.5	
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	60	0	0	0	0	0	7	11	12	30	0	20.0	7.4	78.3	11.7	
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	41	0	0	0	0	0	7	8	8	18	0	13.7	5.7	75.6	14.6	
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	19	0	0	0	0	0	0	3	4	12	0	6.3	1.7	84.2	5.3	
白血病	C91-C95 (204-208)	57	1	0	0	1	4	2	7	13	29	0	19.0	7.6	80.7	17.5	
リンパ性白血病	C91 (204)	5	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.7	1.0	100.0	0.0	
骨髄性白血病	C92 (205)	48	0	0	0	1	4	2	6	11	24	0	16.0	6.4	81.3	16.7	
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0	
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1.0	0.2	33.3	66.7	

*1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

資料3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成26年 総数）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級												粗	調整	H/I	DCN/I
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳	罹患率	罹患率	(%)	(%)	
全部位＊1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	5222	11	6	36	116	222	505	1319	1434	1573	0	909.7	452.6	82.3	6.0	
全部位＊2	C00-C96 (140-208)	5159	11	6	29	90	207	497	1318	1430	1571	0	898.7	439.3	82.1	6.1	
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	108	0	0	2	1	7	16	38	22	22	0	18.8	10.8	93.5	3.7	
	C00-C08 (140-145)	61	0	0	2	1	4	10	16	12	16	0	10.6	6.1	96.7	3.3	
	C09-C14 (146-149)	47	0	0	0	0	3	6	22	10	6	0	8.2	4.7	89.4	4.3	
食道	C15 (150)	128	0	0	0	0	2	16	47	40	23	0	22.3	11.4	94.5	1.6	
胃	C16 (151)	810	0	0	1	5	16	71	218	241	258	0	141.1	62.9	91.9	5.6	
小腸	C17 (152)	22	0	0	0	0	1	2	6	5	8	0	3.8	1.8	95.5	4.5	
結腸	C18 (153)	569	0	0	2	4	17	43	140	193	170	0	99.1	44.8	89.5	4.9	
直腸	C19-C20 (154)	267	0	0	0	3	9	34	89	64	68	0	46.5	23.7	93.3	4.5	
大腸	C18-C20 (153-154)	836	0	0	2	7	26	77	229	257	238	0	145.6	68.4	90.7	4.8	
肝および肝内胆管	C22 (155)	262	0	0	0	0	7	14	56	88	97	0	45.6	18.8	27.9	11.1	
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	139	0	0	0	0	0	2	22	39	76	0	24.2	7.6	65.5	13.7	
膵臓	C25 (157)	212	0	0	1	0	3	14	51	56	87	0	36.9	14.5	45.3	15.1	
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0.5	0.5	100.0	0.0	
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	9	0	0	0	0	1	1	3	1	3	0	1.6	0.8	100.0	0.0	
喉頭	C32 (161)	31	0	0	0	0	0	3	18	6	4	0	5.4	2.8	100.0	0.0	
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	619	0	0	0	4	8	46	168	191	202	0	107.8	46.3	71.4	9.2	
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	13	1	0	0	1	2	0	2	3	4	0	2.3	1.5	76.9	23.1	
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	4	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0.7	0.3	100.0	0.0	
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	26	0	0	0	1	2	1	4	3	15	0	4.5	1.9	96.2	0.0	
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	100	0	0	0	1	4	7	15	27	46	0	17.4	6.8	95.0	3.0	
胸膜	C45 (163)	4	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0.7	0.5	100.0	0.0	
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
後腹膜および腹膜	C48 (158)	5	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0.9	0.7	100.0	0.0	
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	13	1	0	0	2	1	3	2	2	2	0	2.3	1.9	100.0	0.0	
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	374	0	0	2	20	61	82	92	69	48	0	65.2	47.2	97.3	0.8	
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	187	0	0	13	51	37	37	19	14	16	0	32.6	33.2	97.9	1.6	
子宮	C53-C55 (179-180 182)	129	0	0	6	27	22	29	18	12	15	0	22.5	20.7	96.9	2.3	
子宮頸	C53 (180)	71	0	0	6	23	15	12	4	5	6	0	12.4	13.3	98.6	0.0	
子宮体	C54 (182)	55	0	0	0	4	7	17	14	7	6	0	9.6	7.3	100.0	0.0	
子宮、部位不明	C55 (179)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0.5	0.1	0.0	100.0	
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	2	2	8	7	4	10	0	5.7	3.6	78.8	9.1	
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	9	0	0	0	1	0	1	1	1	5	0	1.6	0.7	88.9	11.1	
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
前立腺	C61 (185)	357	0	0	0	0	0	11	96	143	107	0	62.2	25.1	92.2	3.1	
睪丸	C62 (186)	8	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	1.4	2.1	100.0	0.0	
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	9	0	0	0	0	1	0	2	4	2	0	1.6	0.7	88.9	0.0	
腎など	C64-C66 C68 (189)	148	0	0	0	1	4	20	42	36	45	0	25.8	12.1	86.5	3.4	
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	91	0	0	0	1	4	15	31	21	19	0	15.9	8.4	86.8	1.1	
膀胱	C67 (188)	183	0	0	0	0	4	9	49	53	68	0	31.9	12.9	92.9	4.4	
眼	C69 (190)	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.5	0.5	66.7	0.0	
脳など	C70-C72 (191-192)	111	4	4	3	7	7	13	27	27	19	0	19.3	13.6	55.9	2.7	
脳	C71 (191)	48	3	3	3	5	2	2	10	14	6	0	8.4	6.8	58.3	6.3	
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	63	1	1	0	2	5	11	17	13	13	0	11.0	6.9	54.0	0.0	
甲状腺	C73 (193)	87	0	1	2	4	12	11	27	16	14	0	15.2	10.5	92.0	3.4	
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	24	1	1	1	1	3	3	9	4	1	0	4.2	3.4	75.0	0.0	
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	105	0	0	3	2	2	12	17	21	48	0	18.3	8.5	68.6	6.7	
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	111	0	0	1	0	0	12	23	27	48	0	19.3	7.9	81.1	10.8	
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0	
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	69	0	0	1	0	0	10	16	16	26	0	12.0	5.5	78.3	13.0	
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	41	0	0	0	0	0	2	7	10	22	0	7.1	2.3	85.4	7.3	
白血病	C91-C95 (204-208)	128	3	0	1	2	7	6	22	33	54	0	22.3	10.1	81.3	14.8	
リンパ性白血病	C91 (204)	12	2	0	0	0	0	0	1	3	6	0	2.1	1.1	83.3	16.7	
骨髄性白血病	C92 (205)	110	1	0	1	2	6	5	21	29	45	0	19.2	8.5	81.8	13.6	
単球性白血病	C93 (206)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	100.0	0.0	
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	5	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	0.9	0.5	60.0	40.0	

* 1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む * 2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの